

平成 30 年度
社会福祉法人慈愛会 赤前保育園
事業計画

平成 30 年度 本部事業計画

平成 30 年度 本部事業計画（案）について

1. 赤前保育園として子ども達の成長を支える保育事業を継続する。
2. 施設を利用していない保護者のための支援事業を運営する。
3. 幼稚園免許取得及び更新の必要な職員にはそのための時間を与える。
幼稚園免許取得及び更新のための時間はあてるが、そのための経費等は自己負担とする。
4. 社会福祉貢献活動の具体的な活動を計画、実施する。
5. 地域社会、並びに小学校、中学校、その他の近隣施設と連携協力しながら社会に貢献する活動を行うことに努力する。
6. 社会福祉法人としての適正な運営を行う。
定例評議員会 1 回、理事会 4 回、監事監査年 4 回、外部監査を毎月行う。
適正な予算執行に努力する。
7. 新しい遊具を設置する。
8. 岩手県社会福祉協議会保育協議会、及び岩手県私立保育園連盟、及び宮古保育会の活動に参加協力する。
9. 佐藤晃信税理士事務所に外部監査を継続して委託する。
10. 赤前保育園職員並びに有期雇用職員（臨時職員、非常勤職員）の処遇改善に努力する。

赤前保育園本部活動予定

- 4月 監事監査
平成29年度1月から3月までの出納監査
平成29年度の本部、施設の出納決算、運営状況などの監査を実施
- 5月 第1回理事会
平成29年度法人本部及び施設事業報告
平成29年度法人本部会計決算の認定について
平成29年度施設会計決算の認定について
その他
- 6月 定例評議員会
平成29年度事業報告の承認
平成29年度決算の承認
規程の認定決定
その他
- 7月 監事監査 平成30年4月から6月までの出納監査
- 9月 第2回理事会
平成30年度本部及び施設会計の中間補正について
平成30年度本部及び施設の運営状況等の報告について
その他
- 10月 監事監査 平成30年7月から9月までの出納監査
- 1月 第3回理事会
平成30年度本部及び施設会計の中間補正について
平成30年度本部及び施設の運営状況等の報告について
新年会 職員との交流
その他
- 2月 監事監査 平成30年10月から12月までの出納監査
- 3月 第4回理事会
平成30年度本部及び施設会計の補正について
平成31年度法人本部及び施設事業計画案について
その他
- 3月23日(土) 卒園式(予定)

2018年度（平成30年度）赤前保育園施設事業計画

1. 赤前保育園の保育理念、保育方針

保育理念 「慈愛と奉仕」

社会福祉法人慈愛会の運営する赤前保育園は、児童福祉法に基づき「保育に欠ける」乳幼児の保育を行うが、保育にあたっては児童の人権や主体性を尊重し、児童が心身ともに健やかに育成されるよう保護者や地域社会と力を合わせ、児童の福祉を積極的に増進し、地域における多様な子育て支援サービスを行う。

なお、多様な子育て支援サービスを積極的に進めるために、園長は地域の特性と必要とされる支援を認識し、迅速に適切なサービスを提供する。職員は児童の処遇向上のため知識の習得と技術の向上に努め常に研鑽し、職員相互の意思疎通を高め、サービスの向上を図るものとする。

保育の基本方針

保育方針は、「保育所保育指針」依拠して定められる。職員が保育に臨む基本的姿勢にあたっては、子どもや家庭に対してわけへだてなく保育を行い、人権を尊重しプライバシーを保護することを第一義とする。また、常に児童の最善の幸福を願うために保護者から意見や要望があれば真摯に傾聴し、不明なところがあれば平易に説明をして、よりよい保育のために努力研鑽することを基本とする。

1. 子どもの健康と安全を基本にして保護者との協力連携の下に家庭養育の補充を行う。
2. 子どもが心身ともに健康で安全な生活ができるよう細心の配慮を行い、多くの自然体験の中で感動し、命の大切さを学びとる環境を用意し、健全な心身の発育を図る。
3. 集団の中でたくましく育ち、協調性と粘り強さを身に付けた個性の輝く子どもを育てる。
4. 乳幼児などの保育に関する要望や意見、相談に際しては、常に保護者との意思疎通をはかり相互の信頼関係を構築した中で、謙虚に意見要望を聞き、専門的知識技術をもって子どもの特性を深く理解し、保護者の相談に懇切丁寧に説明、助言を行う。また、緊急の課題に対しては全力を尽くし問題解決に当たるものとする。

2. 取り組む事業

1. 地域との繋がりを大切にし、地域の自治会等の協力関係を継続し、地域の行事等に協力依頼がある時には、できうる限り協力する。また、施設での夕涼み会、作品展、交流会等は地域に積極的に参加を呼びかけるとともに、赤前保育園の取組を積極的に発信する。ホームページの発信、子育て支援文書の発信を行う。
2. 他施設、関係機関との連携を強化する。
近隣の保育施設、小学校、中学校、高等学校、その他の施設と連携し協力関係を維持する。

3. 保護者会を組織し、協力連携し子ども達の成長を支える。
4. 緊急時の救命対応訓練等、ヒヤリハットの報告など安全保育をさらに深める。
5. 保育計画、保育記録等にITを活用していく。
6. 職員の保育能力の向上のために園外で行われる研修に職員を参加させる。
7. 保育資質向上のための園内研修を実施し、個々の職員の保育能力の向上に努めるとともに、職員間の情報等を共有し保育連携を密にする。

主な事業

延長保育事業	1時間の延長保育 18:30~19:30
地域活動	地域の参加と自治会と連携協力する。
交流事業	社会見学、地域施設、高校生、自治会と交流する。
保育体験事業	高等学校保育体験を受け入れる。
保育実習	保育士養成校の保育実習を受け入れる。
相談事業	クラス個別懇談会の実施、肥満相談、子育て相談を実施する。
食育事業	クッキング、栄養指導、食育絵本の読み聞かせ等を実施する。
運動遊び	プール遊び、リズム運動、かけっこ等を実施する。
リトミック	ピアノ等を使用し、各クラスで工夫して取り組む。
外部研修	保育協議会主催の研修に参加、その他必要な研修に参加する。
内部研修	職員会議や全体会議により児童の対応や課題を共有する。

3. 開設予定日数

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	24	24	26	25	27	23	26	25	25	27	24	24	300

4. 保育予定児童数 赤前保育園（平成30年4月1日現在）

		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
男	継続	0	5	3	5	7	9	29
	新規	1	2	1	0	0	0	4
	計	1	7	4	5	7	9	33
女	継続	0	4	3	6	7	4	24
	新規	1	2	0	1	0	0	4
	計	1	6	3	7	7	4	28
合計		2	13	7	12	14	13	61

新規入園児 8名

保育予定児童数 津軽石保育所（平成30年4月1日現在）

		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
男	継続	0	3	8	5	3	5	24
	新規	1	1	0	1	0	0	3
	計	1	4	8	6	3	5	27
女	継続	0	2	3	6	3	7	21
	新規	2	0	0	1	0	0	3
	計	2	2	3	6	3	7	23
合計		3	6	11	12	6	12	50

新規入園児 6名

5. クラス編成 (案)

ク ラ ス 編 成					
ク ラ ス 名		年 齢 内 訳 (本園 53名 分園 8名)		新入児童 8名	クラス担任氏名
本 園	も も組 (1名)	0歳児		1名	飛澤 裕佳
	う め組 (9名)	1歳児	9名	1名	(副担任) 山崎優美
	いちご組 (4名)	2歳児	4名		齋藤 麻衣子
	おれんじ組 (12名)	3歳児	12名	1名	岡崎 智也
	ひまわり組 (14名)	4歳児	14名		小向 美保
	さくら組 (13名)	5歳児	13名		佐々木 未緒
障がい児対応		ひまわり組			木村 由美子
非 常 勤		チャイルドケアスタッフ			七木田ナツミ
分 園	も も組 (1名)	0歳児		1名	村上 和恵
	う め組 (4名)	1歳児	4名		中屋眞樹子 (保育補助) 佐々木明子
	いちご組 (3名)	2歳児	3名		金子 海友

職 員 編 成 (職員総数 19名)		
赤 前 保 育 園 (14名)	園 長	小関憲一
	副 園 長	小関洋次
	主任保育士	高橋拓也
	副主任保育士	佐々木未緒
	専門リーダー	飛澤裕佳
	職務分野別リーダー	小向 美保
	保 育 士	齋藤麻衣子、岡崎智也、山崎優美
	障がい児対応職員	木村由美子
	チャイルドケアスタッフ	七木田ナツミ
	栄養士・調理師	中山美香・植村里美
分 園 (5名)	障がい児対応職員	木村由美子
	副 主 任	村上 和恵
	職務分野別リーダー	金子 海友
	保 育 士	佐々木明子 中屋眞樹子
	調 理 師	佐々木留理子

6. 給食業務

平成 30 年度

	3 歳未満			3 歳以上		
	カロリー	タンパク質	脂肪	カロリー	タンパク質	脂肪
赤前保育園 基準値	500 kcal	18 g	13 g	520 kcal	20 g	15 g
	カルシウム	鉄	ビタミンA	カルシウム	鉄	ビタミンA
	210 g	2.3 g	190 g	240 g	2.2 g	190 g
	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC
	0.26 g	0.29 g	18 g	0.28 g	0.32 g	16 g
	食物繊維総量	食塩相当量		食物繊維総量	食塩相当量	
	3.6 g	1.5 g		3.7 g	1.7 g	
	完全給食					

アレルギー児童に対する食事を対応（卵類アレルギーなど）

児童への食育指導、食事教育 4、5、歳児調理体験、子育て支援（食事相談）

身体測定を実施し、成長曲線を記録する。

食育事業 食育絵本読み聞かせ（全クラス対象）、栄養指導（全クラス対象）、調理体験（水産高校と協力し、4歳児、5歳児クッキング教室毎月開催）

7. 年間行事計画

平成 30 年度 赤前保育園行事計画

月	行事名	ねらい
4	☆対面式	・入園、進級を喜び、新しい環境に慣れる。
5	参観日(本園)	・保育園での子どもの様子を保護者に知ってもらい、親子での活動を楽しむ。
6	親子遠足	・自然の中で親子の触れ合いを楽しむ。
	交通安全教室	・道路の正しい歩き方や、交通ルールを知る。
7	プール開き	・プールでの水遊びに期待が持てるようにし、決まりや約束事を知る。
	夕涼み会	・期待感を持って準備に取り組み、夏ならではの祭りを家族や地域の人と一緒に楽しむ。
8	☆プール納め	・プールでの思い出や出来た事の達成感を皆で共有し、喜びを感じる。
9	運動会 (赤前運動公園)	・運動会への意欲を高めながら、友だちと思いきり体を動かしたり、協力して活動する事を楽しむ。
10	焼き芋誕生会	・秋の自然に触れ、自分たちで育てたさつま芋で焼き芋を作り、皆で味わう事を楽しむ。
	ハロウィン	・異文化の行事を知り、親しみを持って楽しむ。
11	☆七五三 誕生会	・成長したことを喜び、七五三の意味を知る。
12	お遊戯会	・共通の目的に向かって友だちと協力し、みんなで取り組む楽しさや喜びを味わう。
	クリスマス会	・クリスマスについて興味や関心を持ち、遊びや生活に取り入れて楽しむ。
2	節分集会	・伝承行事に関心を持ち、豆まきを楽しむ。
	作品展	・イメージを持って製作する楽しみや、友だちと協力して作り上げる満足感を味わう。
3	ひなまつり	・お雛様を飾ってみんなの成長を祝い、ひな祭りについてのお話を聞いたりして楽しむ。
	☆お別れ会	・友だちとお別れする事がわかり、いたわりや思いやりの気持ちを持つ。 ・年長児への感謝の気持ちを込めてお祝いをする。
	卒園式	・一緒に過ごした友だちや身近な人に対して感謝の気持ちを持つ。 ・卒園児への憧れの気持ちを持つ。
	☆修了式	・一人ひとりの成長を認め、満足感や達成感を味わえるようにしながら、進級への期待を育んでいく。

(毎月行事)

行事の名称等	内 容
身体測定(毎月14日前後)	身長、体重を測定し、健康の記録で家庭に知らせる。
防災訓練(毎月15日前後)	地震や火災等を想定しての避難訓練や不審者侵入時の対応訓練を行う。
誕生会(毎月22日前後)	誕生月の子ども達を友達と一緒に祝いする。
英語の日(第2・4木曜日)	異文化について知りながら、他国の言葉を使って話す事を楽しむ。
リズムの日(第1・3月曜日)	リズム遊びを通して体を動かすことを楽しみ遊ぶ。

お茶会(第1・3火曜日)	お茶の作法をしながら、日本の文化に触れる。
--------------	-----------------------

(その他の行事)

行事の名称等	内 容
内科健診	年に2回、嘱託医に診てもらふ。(家庭に結果を知らせる。)
歯科検診	年に2回、歯科医に診てもらふ。(家庭に結果を知らせる。)
食育行事	食に関する行事を楽しむ。
介護施設の方との交流	あおぞら、かがやき等から招待を受けた行事に参加する。

ホームページを作成・発信する。

地域との交流事業

他施設との交流 (地域の施設等)

地域の行事等の参加

講師による保育

茶道講師によるお茶会

英語講師による英語教室

高等学校との交流

高校生の保育体験受入れと交流、水産高校の高校生徒の交流クッキング

地域の保育所、小学校、中学校との交流

地域の小学校授業参観、運動会参加、その他行事への参加交流

平成 30 年度 宮古市津軽石保育所行事計画

月	事 業 内 容
4月	第49回入所式・後援会総会・鮭稚魚壮行会
5月	内科検診・個人面談・遠足・津軽石小学校運動会参加
6月	保育参観・歯科検診・交通安全指導教室
7月	七夕会・夏祭り会
8月	水遊び・さんさ踊り継承
9月	第49回運動会・敬老会
10月	親子遠足・内科検診・歯科検診・総合避難訓練
11月	七五三宮参り
12月	生活発表会・クリスマス会
1月	雪遊び
2月	豆まき会・お別れ遠足
3月	ひなまつり会・お別れ会・第49回卒園式・修了式

※その他 毎月お誕生日会(お楽しみ会)、身体測定、避難訓練、食育の日、仕上げみがき(月2回)を予定しております。

平成 30 年度 学童の家行事計画

施設名	主要事業（行事）
花輪学童の家	<p>1 主要事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 遊びの環境作りと安全指導 ○ 宿題の指導（学習の定着、落ち着いて取り組む） ○ 健康観察と基本的な生活習慣の指導 <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童受入れ時の健康チェック ・ おやつや食事のマナー（手洗い、当番、挨拶、片付け） ・ 挨拶や返事を元気よく交わす ・ 身の回りの整理整頓、掃除の手伝い ・ 集団での遊びを通し、協調性、他人への思いやり、マナーを学ぶ ・ 食育指導 ○ 保護者との意思疎通 <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童迎えの際の連絡報告 ・ 保護者からの連絡簿のチェックと返事 <p>2 行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入館式 ・ お誕生会（誕生者がいる月に実施） ・ ぞうさんの耳による読み聞かせ会（毎月1回） ・ 季節ごとの製作活動（毎月1作品） ・ お花見遠足（4月末実施 会場 桜堤公園） ・ 新入生歓迎会 ・ 食育事業 野菜作り（5月～10月） ・ フォークダンス教室 ・ 親子レク ・ クリスマス会（12月） ・ 「百人一首に親しむ会」参加（会場 小山田総合体育館）（1月） ・ 豆まき会（2月） ・ 文集作り（1月～2月） ・ 学童卒業生送る会（3月）
津軽石学童の家	<p>1 主要事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者との意思疎通 ○ 宿題の指導 ○ おやつや食事のマナー（手洗い、当番、挨拶、片付け） ○ トイレの使い方指導 ○ 食育指導

	<p>2 行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お誕生会（誕生者がいる月に実施） ・ ぞうさんの耳による読み聞かせ会（毎月1回） ・ 季節ごとの製作活動（毎月1作品） ・ 新入生歓迎会 ・ 駐在所へ七夕飾りをプレゼント ・ 食育事業 野菜作り（5月～10月） ・ 生花教室（9月） ・ クリスマス会（12月） ・ 「百人一首に親しむ会」参加（会場 小山田総合体育館）（1月） ・ 豆まき会（2月） ・ 学童卒業生送る会（3月）
赤前学童の家	<p>1 主要事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 遊びの環境作りと安全 ○ 宿題の指導 ○ 基本的な生活習慣の指導 ○ 食育指導 ○ 保護者との意思疎通 <p>2 行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お誕生会（誕生者がいる月に実施） ・ ぞうさんの耳による読み聞かせ会（毎月1回） ・ 季節ごとの製作活動（毎月1作品） ・ 新入生歓迎会 ・ 食育事業 「食」体験事業 かぼちゃ作り（5月～10月） ・ 食育事業 野菜作り（5月～10月） ・ 地域住民及び自治会との交流事業 ・ 介護施設へ七夕飾りをプレゼント ・ 食育事業 第1回食育教室 「かぼちゃを食べよう！」（9月） ・ クリスマス会 ・ 食育事業 第2回食育教室 「お餅を食べよう！」（1月） ・ 「百人一首に親しむ会」参加（会場 小山総合体育館）（1月） ・ 豆まき会（2月） ・ 学童卒業生送る会（3月）

9. 園内研修

平成30年度 職員研修及び会議計画

園内研修		備考
4月	・子どもの発達と保育環境	
5月	・記録の取り方、生かし方	
6月	・危機管理マニュアルの共通理解	
7月		講師依頼
8月	・職員の学び合い(研修報告会)	
9月		
10月	・保育所における感染症対策ガイドラインについて	
11月		講師依頼
12月	・職員の学び合い(研修報告会) ・自己評価(保育士)	
1月	・保育課程編成 ・自己評価(保育園)	
2月		
3月	・来年度事業計画について	

職員会議	
毎月第4週水曜日 前後	来月の園だよりをもとに各クラスの保育の方向性を周知、次月の行事計画等を検討する。

園外研修(各種研修会)
実技関係研修会
保育研究会
障害児研修会
乳幼児担当研修会
職員全体研修会
幼保小合同研修会
社会福祉協議会関係研修会
宮古ブロック職員研修会
宮古ブロック所長及び主任保育士研修会
虐待関係研修会
保育士指導者セミナー
応急手当等研修会

10. 安全保育

- (1) ヒヤリハットの実施 毎月の職員会議にて報告協議
- (2) 歩行訓練 市の交通指導員により交通安全について指導していただく。
- (3) 防災避難訓練 毎月1回火災・消火・避難訓練・地震・土砂災害を想定した避難訓練を実施する。年1回消防隊員による消火実演、防火意識の指導訓練を実施する。
- (4) 健康管理 児童健康診断 内科、歯科、それぞれ年2回
 (内科：木澤内科医院、 歯科：昆デンタルクリニック)
 職員 年1回の健康診断、成人病検診、インフルエンザ予防接種
 (労働基準協会、全国保険協会、木澤内科医院)
- (5) 環境安全 毎月園内の環境の点検を行う。その結果を職員会議で報告する。
 毎月1回ヒヤリハットの確認を行う。
- (6) 衛生管理 クラス職員、調理職員の検便(毎月)、調理職員のノロウイルス検査(毎月)、給食室衛生管理の業務委託。
 各クラスに嘔吐、汚物処理用具を常設する。

11. 園外研修

施設長研修、会計経理研修、主任研修及び保育研修、年齢別保育研修、給食関係、子育て支援、社会福祉貢献活動関連研修にそれぞれ担当職員が参加する。
 この他、岩手県、社会福祉協議会、その他民間主催の研修に参加する。